サイバーセキュリティ パートナーシップだより

No.3

令和4年2月17日　山口県警察本部生活環境

ウイルス感染を狙う不審メールに注意!!

現在、県内において、過去にメールをやり取りした相手や実在の企業、団体等からの送信を装った不審メールに関する相談が増加しています。不審メールには、ZIP ファイルや Excel ファイルが添付され、開くと Emotet（エモテット）ウイルスに感染するおそれがあるため注意が必要です。

※　Emotet～情報の窃取や、更に他のウイルスへの感染のために悪用されるウイルス

【確認されている不審メールの一例】

差出人：**取引先の企業名や氏名**＜○○○○．○○○○@××××．×××＞
日時：2022 年△月△日　△△：△△
宛先：＜●●●●．●●●●@××××．×××＞

添付ファイル（ZIP や Excel ファイル）

以下のメールの添付ファイルの解凍パスワードをお知らせします。
添付ファイル名：2022-△△-△△-××××．zip
解凍パスワード：●●●●●●●●

差出人の名称やメールアドレスが記載された署名

左記は一例であり、本文内容は様々な例が報告されています。また、手口は添付ファイル型だけでなく、メール文中の URL から不正なファイルのダウンロードを行わせるものもあります。

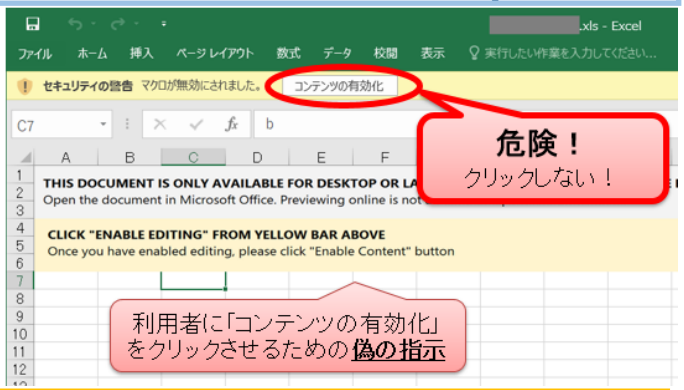
開くと‥？

ZIP ファイルを解凍すると、Excel ファイルや Word 文書が出力される。

出力ファイルを開くと「コンテンツの有効化」をクリックするよう求められる。

指示通りにクリックしてしまうと、悪意のあるマクロ（プログラム）が動作し、ウイルスに感染させられてしまう。

（右記画像の引用元：IPA 情報処理推進機構）



「開かない」、「有効化をクリックしない」、「直接確認」

- ○　見知った相手からのメールであっても、すぐに添付ファイルを開かない。
- ○　ファイルを開いて「コンテンツの有効化」や「編集を有効にする」を画面上で指示されている場合、信頼できるファイルと判断できなければクリックしない。
- ○　本物のメールか判断がつかない場合は、ファイルを開く前（マクロを実行する前）に、電話など確実な手段でメールの差出人に問い合わせる。
- ○　職場で不審メールを受信した際は、システム部門に報告・相談する。

山口県警察本部サイバー犯罪相談窓口
TEL　０８３－９２２－８９８３
mail cyber.soudan@police.pref.yamaguchi.lg.jp

情報処理推進機構（IPA）のホームページにて、ウイルス感染メールに関する詳しい手口や対策を広報中です。